

押出類

(1)建設26,980トン、+3.6%:

前年の数値が低かったこともあり6か月ぶりにプラスとなった。2024年12月の住宅着工戸数は62,957戸、前年比-2.5%。

(2)自動車10,912トン、+4.5%:

部品向け、熱交換器向けが前年増となりプラス。

は く

(1)電気機械器具3,720トン、-3.6%:

リチウムイオン電池は世界的なEV需要の低迷が続いており2桁マイナスとなった。コンデンサは+7.2%、リチウムイオン電池は-11.8%。

(2)食料品1,601トン、-0.6%:

各種商品の値上がりによる需要低迷が続いている。

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

2月のアルミ概況及び3月の見通し (3)

予想レンジ

LME現物後場買い 2,500-2,700ドル ☁

スクラップ 据え置き~-5円 ☔

(前月最終価格より)

為 替 145円~155円 円高

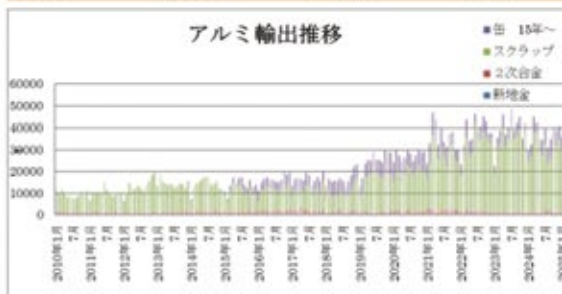
(1か月間TTM)

■貿易指標

◆輸 出

新地金	-20.9%	269 t
二次合金	-7.58%	731 t
スクラップ	-21.5%	2万9,494t
アルミ缶	+8.3%	5,479 t

輸 出	1 1月	1 2月	1 月
新地金	478 t	309 t	269 t
前年比	+28.5%	+18.3%	-20.9%
二次合金	643 t	668 t	731 t
前年比	+6.8%	-15.8%	-7.5%
スクラップ	3万282 t	3万364 t	2万9494 t
前年比	+40%	-5.3%	-21.5%
缶	7971 t	6376 t	5479 t
前年比	+76.8%	+18.1%	+8.3%

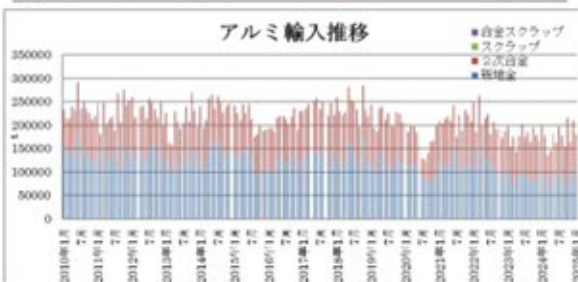


出典 財務省貿易統計

◆輸 入

新地金	-16.5%	8万596 t
二次合金	-3.4%	9万9,934 t
スクラップ	+61.3%	780 t
合金スクラップ	-7.4%	7,649 t

輸 入	1 1月	1 2月	1 月
新地金	7万1645 t	10万9285 t	8万596 t
前年比	-9.4%	+41.5%	-16.5%
二次合金	9万1554 t	10万509 t	9万9934 t
前年比	-7.6%	+14.5%	-3.4%
スクラップ	863 t	983 t	780 t
前年比	+76.5%	+65.5%	+61.3%
合金スクラップ	7221 t	7261 t	7648 t
前年比	-21.2%	-16.7%	-7.4%



出典 財務省 貿易統計

■国内概況まとめ

◆自動車生産

生産動態統計によると、1月の自動車生産台数は、前年比+18.2%の64万8,550台。

輸出は、前年同月比+3.2%の28万9,623台。

◆自動車販売

日本自動車販売協会連合会によると、2月の自動車販売台数(軽除く)は、前年比+15.9%の26万2,755台。

◆住宅着工戸数

1月の新設住宅着工は、持家、貸家、分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比4.6%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.2%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は56,134戸

前年同月比4.6%減、9か月連続の減少

○新設住宅着工床面積は4,273千㎡

前年同月比4.9%減、9か月連続の減少

○季節調整済年率換算値では774千戸

前月比1.2%減、先月の増加から再びの減少

(「2月のアルミ概況及び3月の見通し」つづく)

METALNET.JP